

## 令和4年度山形県食品安全モニター及び適正表示ボランティア活動実績

令和4年7月より、食品安全モニター20名、適正表示ボランティア24名が活動を行い、県内の食品販売店の表示の状況についてモニタリングしていただきました。8月間の活動の実績は次のとおりです。

(参考) 令和4年度食品安全モニター 委嘱者数 20名  
 令和4年度適正表示ボランティア 登録者数 24名  
 委嘱期間 令和4年7月から令和5年2月まで

報告月		7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	累計
うちモニター		20	20	20	20	20	20	20	20	160名
うちボランティア		1	0	0	1	1	1	1	0	5名
訪問店舗数		63	62	63	65	65	62	67	63	510店舗
指摘店舗数		13	10	13	8	11	9	17	9	90店舗
指摘品目数		19	17	17	11	17	18	26	13	138品目
指摘品目の 内 訳	農産物	11	6	12	3	8	5	4	3	52品目
	畜産物	1	1	2	1	1	0	1	0	7品目
	水産物	5	5	1	0	2	1	1	2	17品目
	その他	2	4	2	7	6	12	20	8	61品目
不適正表示確認店舗数		4	5	3	1	5	2	2	0	22店舗
不適正表示確認品目数		4	5	3	1	7	2	2	0	24品目

不適正表示確認店舗数・・・ 県がモニター及びボランティアからの報告を受けて店舗を訪問した際に、報告どおりの不適正表示が確認された店舗の件数

不適正表示確認品目数・・・ 報告どおりの不適正表示が確認された食品の件数

### ◆モニター及びボランティアからの報告に基づき指導を行った主な事例

モニター及びボランティアからの毎月の報告に対し調査を行ったところ、指摘どおりの不適正表示が22店舗で24品目確認され、適正な表示を行うよう指導しました。

なお、主な事例は次のようなものでした。

- ・名称の表示(品種名のみ記載)がなかったため、適正な名称の表示を行うよう指導した。
- ・加工食品で保存方法の表示がなかったため、適切に表示するよう指導した。
- ・商品のラベルに値下げシールが貼られており、原産地が隠れて見えなかったため、適切に表示するよう指導した。